

【議題 1】小中学校・義務教育学校におけるICTを活用した教育について

現況について(導入実績、活用事例)

■大型モニターの活用

☞ デジタル教科書・教員自作教材の提示

〈課題〉 児童生徒の考えを提示する活用方法の推進

→ 授業支援ソフト活用研修等による周知

■ICT支援員の活用

☞ ICT機器の運用サポートが中心

(アプリ導入・設定、トラブル対応)

〈課題〉 授業へのサポートが少ない

→ ICT支援員のポスター作成

参考資料 1

■AI学習アプリの積極的活用(ベネッセ：ドリルパーク)

☞ AI機能により児童生徒の苦手分野に特化した問題が提示される。家庭学習習慣の定着をめざす。

〈課題〉 学校により活用方法に差がある。

児童生徒と教員の活用率の差。

→ 「GIGAボリューション ドリルパーク活用法」による好事例の発信。

参考資料 2

課題や展望について

■成果

- ・ 教職員のICT機器活用に対する抵抗感の減少
- ・ 個々の理解状況や特性に応じた、適切な問題設定
- ・ 家庭における児童生徒の授業参加（学びの保障）

■課題

- ・ 端末等の故障・紛失
- ・ 目的外使用（授業に関係ないネット閲覧、動画視聴等）
- ・ 他者のタブレットを無断で操作
- ・ 家庭に持ち帰っての長時間の動画視聴



■情報モラル教育

☞ 方針「デジタルシティズンシップ」をもつこと

「はびきの情報モラル指導モデルカリキュラム」の推進

■総合学力調査の導入(予定)←本市の学力調査結果の伸び悩み

☞ 小・義4年生を対象

学習教材アプリ「ドリルパーク」と連動し、やり直し連携機能により学力向上に有用

参考資料 3